**治安対策課**

**支援推進グループ**

**１　大阪府子どもを性犯罪から守る条例の運用**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 18,348千円 | 19,032千円 | 16,467千円 |
| 決算額 | 17,090千円 | 15,519千円 | 14,908千円 |

子どもが性犯罪の被害に遭わない、その加害者を生み出さない社会、すなわち、子どもが健やかに成長し、安全に安心して暮らせる社会の実現に資することを目的として、大阪府子どもを性犯罪から守る条例（平成24年10月１日施行）について、令和５年７月の性犯罪の規定を見直す刑法等の改正に伴う一部改正を行った。また、同条例に基づき、子どもに対する性犯罪により服役した者に対する心理カウンセリングの実施など社会復帰支援等に取り組んだ。

**２　犯罪被害者等支援事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 5,653千円 | 5,189千円 | 5,189千円 |
| 決算額 | 3,244千円 | 3,096千円 | 3,526千円 |

（１）犯罪被害者等支援対策事業

①被害者支援調整会議による支援

　　「大阪府犯罪被害者等支援条例」に基づき設置した「被害者支援調整会議」により、府（知事部局及び警察）、市町村、民間支援団体による一体的な支援を図った。

②無料法律相談の実施

重篤な被害に遭った犯罪被害者等に対し、犯罪被害者等支援に精通した弁護士による無料法律相談を実施した。

③再提訴費用の助成

損害賠償請求権の消滅時効を中断するために行う民事訴訟の再提訴費用の一部を補助する制度により被害者の経済的負担の軽減を図った。

④府営住宅等を活用した日常生活復帰支援

自宅における犯罪により居住困難となった被害者等へ短期的に府営住宅を提供する一時使用制度や民間賃貸住宅仲介制度による支援を実施した。

⑤民間団体との協働によるサポート体制の強化

犯罪被害者等からの相談や裁判所等への付き添いなどの直接支援活動等に取り組む民間支援団体へ補助金を交付し、被害者等からの多様なニーズに応えることができるよう支援体制の強化を図った。

（２）犯罪被害者等支援社会づくり推進事業

①被害者等を支える事業者づくり事業

被害者支援に関する事業者の理解促進のために、令和５年度に事業者向けの冊子を作成し、商工労働部主催の「公正採用選考人権啓発推進員新任・基礎研修」に参加した事業者に対して紹介・配布した。

②「犯罪被害者週間」（11月25日～12月１日）重点啓発事業

府内を中心に活動する被害者団体や支援団体などの関係機関と協力し大阪市役所・堺市立中央図書館でのパネル展、府立中央図書館での関係図書等の展示及びJリーグ公式試合でのスタジアム啓発等を実施した。

③被害者等による学校等における啓発事業

学校等において、犯罪被害者遺族らが自らの体験や心情等を語ることなどを通じ、犯罪被害に遭うということを、他人事ではなく、自らの問題、社会全体の問題としてとらえ、命の大切さ、かけがえのなさを考える機会を提供した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 場　所 | 対　象 | 参加者数 |
| 7月12日 | 府立大阪わかば高等学校 | 生徒等 | 約30人 |
| 9月13日 | 金光藤蔭高等学校 | 教職員・生徒等 | 約860人 |
| 10月2日 | アナン学園高等学校 | 生徒等 | 約55人 |
| 10月26日 | 府立布施高等学校定時制課程 | 生徒等 | 約13人 |
| 10月30日 | 大阪金剛インターナショナル小中高等学校 | 生徒等 | 約80人 |
| 11月2日 | 府立吹田東高等学校 | 生徒等 | 約320人 |
| 11月16日 | 府立茨田高等学校 | 生徒等 | 約54人 |
| 11月30日 | 府立港南造形高等学校 | 生徒等 | 約200人 |
| 12月12日 | 府立桜宮高等学校 | 教職員・生徒等 | 約900人 |
| 12月13日 | 府立淀商業高等学校 | 生徒等 | 約200人 |
| 12月19日 | 太成学院大学高等学校 | 教職員 | 約56人 |
| 2月9日 | 府立都島工業高等学校 | 保護者等 | 約30人 |

④被害者等支援促進研修事業

　 府市町村に設置されている「総合的対応窓口」担当職員を対象に実践型研修を実施した。

**３　公民連携性犯罪・性暴力被害者支援事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 15,048千円 | 16,139千円 | 17,038千円 |
| 決算額 | 14,627千円 | 15,785千円 | 16,638千円 |

性犯罪・性暴力被害は潜在化・継続化しやすく被害直後から総合的支援を行えるワンストップ支援センターの役割が重要なため、府内で先駆的な取組を行っている民間のワンストップ支援センターのサポート等を行うことで被害者支援の安定化を図り、被害の深刻化の防止につなげることを目的とした事業を実施した。

（１）ＳＡＣＨＩＣＯによる24時間365日の相談体制のサポート

　　　ＳＡＣＨＩＣＯ（「性暴力救援センター・大阪」の通称、府内唯一の病院拠点型ワンストップ支援センター）が実施する相談及び同行等の支援事業にかかる補助を行った。

（２）協力医療機関とＳＡＣＨＩＣＯとの連携（「性暴力被害者支援ネットワーク」の連携）

　　　連携・協力会議を２回開催し、10協力医療機関とＳＡＣＨＩＣＯの間で支援スキルの共有を図るなど、ＳＡＣＨＩＣＯを核とした性暴力被害者支援ネットワークの連携・強化を図った。

**４　再犯防止推進事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 711千円 | 1,083千円 | 2,526千円 |
| 決算額 | 457千円 | 509千円 | 1,342千円 |

犯罪をした者等が立ち直り、地域社会の一員として、ともに生き、支え合う社会づくりを促進するため、「大阪府再犯防止推進計画」（令和２年度～５年度）に基づき、再犯防止の取組を進めた。また、大阪府再犯防止推進計画の効果検証を行った上で、国の第二次再犯防止推進計画の内容を踏まえつつ、「第二次大阪府再犯防止推進計画」（令和６年度～10年度）を策定した。

（１）保護観察対象者等のトライアル雇用

　　　保護観察対象者等の円滑な社会復帰に向けて、府の非常勤職員として短期間雇用し就労体験の機会を提供しつつ、民間企業等への就職につなげる取組を行った。

（２）再犯防止講演事業

　　　社会復帰を目指す者やその支援者等が、自らの体験や想いなどを含めて社会復帰を取り巻く現状を伝えることにより、犯罪や非行をした者を社会で受け入れて行くことが再犯を防止し、新たな被害者を生まない社会の構築につながる事を考える機会を作り、府民理解の醸成を図った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 場　所 | 対　象 | 参加者数 |
| 7月8日 | 忠岡町役場 | 一般 | 44名 |
| 7月18日 | 大阪府立堺工科高等学校 | 生徒、教職員 | 57名 |
| 7月30日 | 大阪府立中央図書館 | 一般 | 13名 |
| 11月16日 | 大阪府立りんくう翔南高等学校 | 生徒 | 168名 |
| 12月22日 | 大阪府立港南造形高等学校 | 教職員 | 31名 |
| 1月11日 | 立命館大学大阪いばらきキャンパス | 学生 | 15名 |

（３）性犯罪者に対する入口支援事業

盗撮や痴漢などの特定の性犯罪を犯し、起訴猶予（不起訴）、罰金、科料、執行猶予の処分を受けた方を対象に、より早い段階で問題行動を引き起こす要因に気付いてもらい、再犯を防止するための心理カウンセリング支援（原則５回まで）を実施した。

**地域防犯推進グループ**

**１　大阪府安全なまちづくり推進会議総会の開催**

犯罪による被害を防止するとともに、犯罪を発生させない環境づくりを進めるための施策を総合的かつ効果的に推進するため、大阪府安全なまちづくり推進会議総会を開催した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　程 | 場　所 | 主な議題等 |
| 令和５年６月16日 | プリムローズ大阪 | ・令和４年度活動結果  ・令和５年度活動計画  ・安まち大使再委嘱等 |

**２　安全なまちづくり広報・啓発活動事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 467千円 | 467千円 | 467千円 |
| 決算額 | 424千円 | 442千円 | 453千円 |

1. 大阪府安全なまちづくりキャンペーン（令和５年度）

府民の安全に対する意識を高めるため、特殊詐欺の被害防止や子

どもの安全確保に向けて、安全なまちづくり推進月間である10月に、府

内の自治体、警察、事業者等と連携して、「大阪府安全なまちづくりキャン

ペーン」等を開催した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 場　所 | 内　容 | 参加団体 |
| 10月１日 | 芦原公園  （箕面市） | 特殊詐欺被害防止 | 箕面市、箕面警察署 |
| 10月２日 | ららぽーとEXPOCITY  （吹田市） | 犯罪被害防止 | 安まち大使、ガンバ大阪、吹田市、吹田署、府警本部府民安全対策課 |
| 10月３日 | たかいし市民文化会館（高石市） | 犯罪被害防止 | 高石市、高石署 |
| 10月９日 | 吹田グリーンプレイス（吹田市） | 犯罪被害防止 | JR西日本、吹田市、吹田署 |
| 10月９日 | 阿倍野区民センター（阿倍野区） | 犯罪被害防止 | 大阪府自転車商防犯協力会、阿倍野警察署 |
| 10月10日 | 大東市立市民会館キラリエホール  （大東市） | 犯罪被害防止 | 大東市、四条畷市、四条畷署 |
| 10月11日 | ららぽーと門真  （門真市） | 犯罪被害防止 | 門真市、門真署 |
| 10月11日 | 泉大津市内 | ランニングパトロール | 泉大津市、泉大津署 |
| 10月11日 | 堺市南区役所前  （堺市南区） | ランニングパトロール | 堺市南区、防犯ボランティア、南堺署 |
| 10月12日 | イオンモール北花田（堺市北区） | 特殊詐欺被害防止 | 堺市北区、消防音楽隊、北堺署 |
| 10月12日 | クボタ大ホール（浪速区） | ランニングパトロール | ㈱クボタ、浪速区、浪速消防署、浪速署 |
| 10月13日 | 加賀屋商店街（住之江区） | 特殊詐欺被害防止 | 住之江署 |
| 10月13日 | 大阪狭山郵便局（大阪狭山市） | 特殊詐欺被害防止 | 初芝立命館高校、黒山署 |
| 10月14日 | てんしば（天王寺区） | 特殊詐欺被害防止 | 大阪府遊技業協同組合、夕陽丘学園短大、天王寺署 |
| 10月15日 | おおきにアリーナ舞洲（此花区） | 犯罪被害防止 | 大阪エヴェッサ、大阪市、此花警察署、府警本部府民安全対策課 |
| 10月17日 | 東大阪市立小阪小学校（東大阪市） | 子ども被害防止 | 東大阪市、布施署 |
| 10月18日 | 住吉大社（住吉区） | 犯罪被害防止 | 安まち大使、住吉署、本部府民安全対策課 |
| 10月18日 | ファミリーマート深江北一丁目店（東成区） | 防犯訓練 | コンビニエンスストア防犯対策協議会、東成署、府警本部府民安全対策課 |
| 10月18日 | ＪＡ大阪市本店（平野区） | 特殊詐欺被害防止 | 大阪府遊技業協同組合、ＪＡ大阪、平野署 |
| 10月19日 | 堺市役所  （堺市堺区） | 犯罪被害防止 | 堺市 |
| 10月19日 | 海遊館（港区） | 犯罪被害防止 | 大阪府立市岡高校、海遊館、港署、大阪水上署 |
| 10月20日 | 花園中央公園（東大阪市） | ランニングパトロール | 近鉄ライナーズ、ＦＣ大阪、ゼロロクブルズ、東大阪市、河内署 |
| 10月20日 | 大阪上本町駅（天王寺区） | 特殊詐欺被害防止 | 天王寺区、天王寺署、府警本部府民安全対策課 |
| 10月21日 | 大阪府咲洲庁舎（住之江区） | 特殊詐欺被害防止 | 大阪府消費生活センター |

（２）その他の広報啓発

①「防犯防災総合展2023」（令和５年６月８日、９日）

インテックス大阪において開催された防犯イベントに出展し、こども１１０番運動事業や特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発を実施した。

1. ホームページによる情報提供

府ホームページにおいて「安全なまちづくり推進月間」に各地で開催

した「安全なまちづくりキャンペーン」の取組を紹介した。

**３　特殊詐欺被害防止緊急対策事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 4,840千円 | 22,600千円 | 5,920千円 |
| 決算額 | 3,709千円 | 11,679千円 | 4,949千円 |

府内市町村において、特殊詐欺被害防止対策が主体的に取り組まれるよう、特に被害に遭うおそれの高い高齢者に対して、市町村が実施する特殊詐欺対策機器の普及への支援を行うとともに、広報啓発等を行って、府民の防犯意識の高揚と自主防犯行動を促し、被害の防止を図った。

特殊詐欺被害の認知件数が多い自治体を中心に、府の補助事業の活用を働き掛けるため市町村へ事業説明を行った。

（１）特殊詐欺対策機器普及補助事業

①補助実施市町村　　　　　　　　８市町

②補助による台数実績　　　 　 2,300台

（２）広報啓発等

　　インターネットを活用した広報啓発

　　　　治安対策課公式Ｘにより、発生件数の多い特殊詐欺の具体的な手口や新たな犯行手口、特殊詐欺被害の現状等をタイムリーに発信した。

1. 治安対策ニュースでの広報啓発

　　特殊詐欺の手口や、被害防止対策機器について治安対策ニュースに掲載し、府内965小学校区に所在する地域安全センターに配布し、広報啓発を行った。

1. 市町村担当者に対する情報提供

　　　　特殊詐欺被害の手口や被害の現状等を掲載した治安対策課通信の市町

村防犯担当者への発信、同担当者や大阪府警察が参加する市町村防犯担当者会議において特殊詐欺被害の現状等を紹介し、情報共有を行うとともに、防犯意識の向上を図った。

1. 防犯教室による広報啓発

　　　　りそな銀行と合同で特殊詐欺被害防止をテーマに防犯教室を実施し、特殊詐欺の手口や犯人から掛かってきた実際の電話音声を聞くなどして防犯意識の向上を図った。

**４　「こども１１０番」運動の推進**

市町村をはじめ企業等の協力を得て、府民が一体となって「こども１１０

番」運動を推進するため、８月を「こども１１０番月間」として、府内各所において運動の普及・啓発活動を行うことにより、夏休み期間中の子どもの安全について注意を呼びかけた。

（１）各市町村の協力による啓発活動

①　広報誌への掲載

②　ポスター、のぼりの掲示

1. 企業・関係団体の協力による啓発活動

①　キッズプラザ大阪、海遊館、天王寺動物園にて啓発物品配布による

キャンペーンの実施

②　府内施設（海遊館、堺市立ビッグバン、天王寺動物園、イオンモール

等）にて「こども１１０番運動」のチラシを配架

③　ららぽーと堺において、大阪府警察、初芝立命館高校インターアクトクラブと共に、こども１１０番のイベントを実施。

**５　ボランティア団体の表彰**

　　安全なまちづくりを推進するため、地域で安全なまちづくりに熱心に取り組んでいる防犯ボランティア団体（７団体）を表彰した。

　（表彰式）

・日時　令和５年11月９日（木）

・場所　本館特別会議室

　（受彰団体）

* 西天満小校下「子どもはぐくみ隊」（大阪市北区）
* 阪南連合町会「子供見守り隊」（大阪市阿倍野区）
* 中堺セーフティ・サポート・レディース（堺市）
* 久宝寺地区地域安全見守り隊（八尾市）
* 楠翠台自治会（河内長野市）
* 高石市婦人団体協議会（高石市）
* 太平寺防犯青色パトロール隊（東大阪市）

**６　ミナミ活性化事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| 予算額 | 100千円 | 100千円 | 100千円 |
| 決算額 | ９千円 | 58千円 | 62千円 |

大阪ミナミの活性化を図るため、府、府警本部、大阪市、経済団体、地元団体等で構成する「ミナミ活性化協議会」の幹事会議において、大阪府としての取組を報告した。

代表者会議では、協議会の今後の取組を示した「共同アピール(案)」を審議により採択し、ミナミ地区の環境浄化を呼びかける啓発イベントを実施した。

**７　大阪府暴力団排除条例の運用等**

1. 府民の安全安心で平穏な生活を確保し、健全な社会経済活動を実現するため、府民や事業者の役割、暴力団の排除に関する基本的施策、公共工事等における措置、事業者による暴力団員(関係者を含む。）に対する利益供与の禁止、青少年の健全な育成を図るための措置、不動産の譲渡し等をしようとする者の講ずべき措置等について定めた大阪府暴力団排除条例（平成23年４月１日施行）の運用を行っている。

令和３年には、条例を改正（これまでの学校、児童福祉施設、図書館等の保護対象施設から200メートル以内における暴力団事務所の開設及び運営の禁止に加え、都市計画法に定める住居系用途地域、商業系用途地域、工業系用途地域（工業専用地域を除く）を追加）し、暴力団事務所の新設禁止区域を拡大した。

また、「大阪府暴力団排除に関する協定書」等に基づき、約７万3,000件の暴力団排除照会を実施し、暴力団員等の介入が認められた案件はなかった。

1. 府警、関係部局と連携し、府の出先機関、自治体等を対象として府内８か所で行われた地域連絡会において、暴力団排除の必要性や行政対象暴力に対する対応要領等について講演を行った。

　　　　また、民事介入暴力担当の弁護士等の講演を取り入れた不当要求排除対策研修会を府内８か所で実施し、暴力団排除に向けた啓発活動を実施した。